

# 和洋の融合 KOBUDO —古武道— 15周年記念コンサート「光」



2022

9月25日  
日曜日

加東市東条文化会館コスミックホール  
【開場】14:00【開演】15:00

【チケット】一般3,000円 高校生以下1,500円 全席自由  
※チケット発売日8月13日土曜日 ※未就学児入場不可

曲目

- ・Jupiter(G.ホルスト)
- ・ピアノ協奏曲第2番より(S.ラフマニノフ)
- ・リベルタンゴ(A.ピアソラ)
- ・エレジー(古川 展生)
- ・Dolphin on the moon(妹尾 武)
- ・蒼天の煌(藤原 道山) 他

※曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【チケット予約・お問い合わせ】加東市東条文化会館コスミックホール TEL 0795-47-1500

営業時間／9:00~17:00 休館日／水曜日と祝日の翌日

新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

- ・当日発熱(目安37.5℃以上)や風邪症状がある場合にはご入場いただけません
- ・来場時にはマスクの着用及び手指の消毒をお願い致します

主催 NPO法人 新しい風かとう／後援 加東市教育委員会 神戸新聞社 ラジオ関西

# 出演者プロフィール



## KOBUDO -古武道-

純邦楽【尺八:藤原道山(ふじわら どうざん)】

クラシック【チェロ:古川展生(ふるかわ のぶお)】

ポップス【ピアノ:妹尾 武(せのおたけし)】

異なるジャンルで活躍しているこの3人のトップアーティストが意気投合し、2007年に結成。

日本の伝統と感性を大切にしながら、様々な音楽のルーツを取り入れ

新しいインストゥルメンタルの世界を創造している。

演奏家としての抜群の技術はもちろん、コンポーザーとしての評価も高く

テレビ番組、ドラマ、CM、舞台音楽などのテーマ曲も手掛ける。

2019年よりTBSラジオ「ラジオで語る昭和のはなし」(毎週日曜夜OA)のテーマ曲を担当。

また、編曲および演奏を担当した楽曲が台湾のミュージックアワード「金曲獎」にて最優秀編曲賞を受賞し海外でもその実力が認められる。

コンサート活動は東京・大阪でのレギュラー公演をはじめ、全国各地で開催。

2022年にはデビュー15周年を迎え、記念アルバム「光」をリリース。

3人が織りなす繊細かつ壮大なKOBUDOサウンドは様々な音楽ファンを魅了し続けている。

<https://www.kobudo-otoemaki.net>

## 古川展生(ふるかわ のぶお)<チェロ>

桐朋学園大学卒業後、ハンガリーのリスト音楽院に留学。

1998年帰国とともに、東京都交響楽団首席チェロ奏者に就任、現在に至る。

ソリストとしても、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者を中心とした室内オーケストラ

「トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン」やレニングラード国立歌劇場管弦楽団との全国ツアーなどを含め

国内外のオーケストラ、著名指揮者との共演も多数。セイジ・オザワ松本フェスティバル(旧サイトウ・キネン・オーケストラ)

宮崎国際音楽祭等にも毎年参加している。2003年第2回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

ソロ活動においては、全国各地でリサイタル、室内楽の活動を精力的に展開。

他ジャンルのアーティストとのコラボレーションも積極的に行うなど、クラシックにとどまらずポップス、ジャズ、タンゴと

幅広いフィールドで目覚ましい活躍を続け映画「おくりびと」ではテーマ曲のソロ演奏を担当するなど、

人気、実力ともに各方面から最も注目を集めているチェリストである。

これまでに10枚のソロアルバムと2枚のベストコレクションをリリース。

<https://www.nobuofurukawa.com>

## 妹尾武(せのおたけし)<ピアノ>

小学生の頃からクラシックピアノを始め、その後国内・海外のポップスなど様々な音楽に出逢う。

大学時代に作曲した作品が細野晴臣監修のコンピレーションアルバムに収録されたのを機に、プロとしての活動を開始。

以降、作曲家としてゴスペラーズ「永遠(とわ)に」をはじめ

高橋真梨子、鈴木雅之、露崎春女、夏川リリミ、平原綾香、宮本笑里、東方神起、Clementineなど多くのアーティストに楽曲を提供するほか

松任谷由実、加藤登紀子、谷村新司、小沼ようすけなどのレコーディングやライブセッションにピアニストとして参加。

一方で、ピアノを中心とした自身のソロアルバムもリリースしており

2019年6月に9枚目となる「LAST LOVE」を発売。

テレビドラマ「チーム・バチスタの栄光(フジテレビ系)」、「いま、会いにゆきます(TBS系)」などのサウンドトラックも数多く手がけている。

また、2005年からスタートした「港めぐりツアー」やクリスマスコンサート「東京クリスマス」など、コンサート活動も多数。

<https://www.senootakeshi.com>

## 藤原道山(ふじわら どうざん)<尺八>

初代山本邦山に師事。東京藝術大学卒業、同大学院音楽研究科修了。

皇居内桃華楽堂において御前演奏(宮内庁主催)。安宅賞、江戸川区文化功績賞、松尾芸能賞新人賞、

「季(TOKI)-冬-」で平成30年度文化庁芸術祭優秀賞、令和二年度(第71回)芸術選奨 文部科学大臣賞を受賞。

これまでにCD、映像作品等多数発表。2020年にデビュー20周年記念アルバム「雙-SO-」をリリース。

伝統音楽の演奏活動及び研究を行うと共に、

「KOBUDO-古武道-」の他、マリンバ奏者SINSKEとのデュオ、尺八アンサンブル「風雅竹韻」といったユニット活動、

さまざまなミュージシャンとの共演を積極的に行う。

映画『武士の一分』にゲスト・ミュージシャンとして参加したほか

『敦』『マクベス』(野村萬斎演出)、『ろくでなし啄木』(三谷幸喜演出)

スーパー歌舞伎II(セカンド)『ワンピース』『オグリ』(四代目市川猿之助主演)などの舞台音楽

吉永小百合氏の朗読アルバム「第二樂章 福島への思い」の音楽監修も手がける。NHK「ほんごであそば」にレギュラー出演中。

小学及び中学音楽教科書(教育芸術社)の執筆・編集及び出演や後進の育成など普及・教育活動にも力を注ぐ。

現在、都山流尺八楽会所属・大師範。

都山流尺八楽会主宰、日本三曲協会、江戸川邦楽邦舞の会会員。東京藝術大学音楽学部准教授。

<https://www.dozan.jp/>